



い～ねだより

2025年8月4日

認定 NPO 法人じゃんけんぽん

企業主導型保育 い～ね保育園

基本理念

『たくましく生きる力』

保育目標

『自ら感じ考え自分と周りの人を大切にする心を育てます』

『基本的生活習慣を身につけ、心身ともに調和のとれた幼児を育てます』

『地域の人とのかかわりやふれあいを大切にし、かけがえのないつながりを創っていきます』

『一人ひとりの子どもを十分に愛し、子どもの個性を受け止め、伸ばしていきます』

8月のテーマ

『夏を元気に楽しもう！』

体が育つ、心が育つ。

暑い夏、植物はますます育って、緑も濃く、ぐんぐん伸びていますね！人間はというと、大人も子どもも、体力を試されているような、この頃です。今月のテーマは「夏を元気に楽しもう！」です。元気でなければ楽しくないし、楽しく生活していれば、おのずと元気に活動しますよね。

元気、とはこんなことではないでしょうか。

朝、機嫌よく起きる。（夜は安心してぐっすり眠れる。）

ごはんがおいしい。（かむ力、味わう、飲み込む、香りをかぐ、排せつのリズム）

遊びに、没頭できる。（見る力、考える力、体を使う、気持ちが動く）

い～ね保育園では、こどもたちが日々元気に楽しめるよう、職員で確認し合いながら保育を進めています。ぐっすり眠れているかな？（連絡帳や保護者からのお話でのお家での様子、園でのお昼寝の様子）適切に食べられてるかな？（椅子や机の高さは合っているか、噛めているか、量や盛り付けは合っているか）遊びの中で今必要な育ちが得られているかな？（以下は「はう運動」について）

プールの前や、暑くて外に出られないときには、一緒に雑巾がけをしたり（写真はInstagramに）、柔らかいマットで作ったお山に登ったり、トンネルをくぐったりします。発達段階にあった活動は目を輝かせて、喜んで参加します。

お山を見たK君は息を弾ませて誰よりもたくさん！四肢を使って上り下りします。Aちゃんは、初めは手を雑巾にのせて、進もうとすると、ペタン!!と転んでいましたが、遊んでいるうちに、床を蹴って進めるようになってきました。「はう運動」をすることで、「転びにくくなる」「よだれがとまる」などの体の筋肉に働きかけます。首がしっかり上がると「かむ力」「飲み込む力」を育て、食事もおいしく食べられるものが増えてきます。言葉を発音する力も育ちます。手で体重を支えることで、指先や手を使う力が育ちます。昼間にしっかり体を使って、夜はぐっすり眠れます。

夏には植物だけでなく、薄着でのびのび遊べる子どもたちもどんどん育ちます！

ぜひおうちでも、お風呂に入る前に一緒にこんな遊びをしてみたいはいかがでしょうか？

参考文献「はう運動あそび」で育つ子どもたち/今井寿美枝 編著